

地盤調査規格・基準委員会

平成24年度第1回 議事録

日時	平成24年 5月7日 (月) 15:00~17:00			場所	地盤工学会 会議室			
委員長	谷 和夫	○	幹事 (岩)	長田 昌彦	○	幹事 (土)	利藤 房男	○
委員	牧角 修	○	WG1委員	松島 潤	×	WG1委員	斉藤 秀樹	○
WG2委員	木村 英雄	○	WG2委員	水谷 崇亮	○	WG3委員	竹内 真司	○
WG3委員	小松 満	○	WG4委員	平林 弘	○	WG5委員	小早川 博亮	○
WG5委員	山本 裕司	×	WG6委員	中村 洋丈	○	WG7委員	浅井 健一	○
WG7委員	藤崎 勝利	○	WG8委員	日比 義彦	○	WG8委員	藤根 拓	○
WG10委員	太田 英将	×						

○：出席 ◎：代理出席 ×：欠席 △：未定

配布資料

委員会名	資料	資料の有無・番号
地盤調査規格・基準委員会	・ 前回議事録 (H24-2-28)	・ 資料24-1-1
ワーキング1~10	・ 解説	・ 資料24-1-2 WG1~WG10
地盤調査規格・基準委員会	・ 基準番号の変更に関して	・ 資料24-1-3 (1)~(4)
WG3	・ 地下水流向流速測定方法新規基準化WG設立趣意書	・ 資料24-1-4
新規WG	・ 水圧破碎による初期地圧測定法基準化検討WG設立趣意書	・ 資料24-1-5
基準部会	・ 平成23年度 第6回基準部会報告	・ 資料24-1-6
表記法委員会	・ 地盤工学用語の使い分けについて	・ 資料24-1-7
会員から	・ 基準に関する意見	・ 資料24-1-8
新規ワーキングメンバー	・ メンバー表	・ 資料24-1-9

審議事項

(1) 前回議事録確認 (資料24-1-1)

- ・ 特に、意見なし。

(2) ワーキング1~10 解説 (資料24-1-2 WG1~10)

- ・ WG7

100pを70pに圧縮した。小冊子により詳しい解説を記載する。

第10章に関し、10. 3、10. 5のタイトルは同じであるが、その間に基準が入るのでこのままで可とする。

16p、図-10. 3. 4の参考文献の引用方法が正しいので、他の箇所を確認する。10. 6、10. 7の順番はこれで良いこととする。

- ・ WG5

1章に関し、WG4と内容に関して調整する。

- ・ WG3

次回の改訂に向け、理論式の誘導に関する部分が引用できるような文献として、公式集のような書籍

を出版することを目標に整理を行うことが提案された。実現すると、地下水関連のページ数を減らすことができるが、次回の改訂では解説のWEB冊子化による分量の削減が考えられるとの意見があった。なお、書籍は出版部への提案となり採算性が問題になることから、現時点でその他の具体的な方法に関する意見はなく、谷委員長から基準部会に提案するよう指示がなされた。

(3) 基準番号の変更に関して(資料24-1-3 (1)~(4))

- ・谷委員長、平林委員からの説明をもとに、以下のように基準番号を変更することを承認した。

【サウンディング】：以下の4試験を、載荷試験からサウンディングに移動

土壌硬度試験：1441

針貫入試験：3431

岩盤のシュミット式ハンマー試験：3411

岩盤の点載荷試験：3421

【現地計測】

埋設ひずみ法初期地圧：3541→3741に変更

円錐孔底初期地圧：3551→3751に変更

【載荷試験】

地盤の指標値プレッシャメータ：1421→1531に変更

ボアホールジャッキ：3532

- ・なお、番号の変更に関する説明を、地盤調査の方法と解説の文頭の当該箇所、及びそれぞれ関係する基準の章で説明する。なお、今回の載荷試験とサウンディングの区分は、基本的に用語辞典に準じることとしたが、次回の改正に向けての継続審議事項とする。また、谷委員長より、サウンディングと載荷試験の共同WGを設立して検討する必要性が述べられた。

→5/17基準部会へ上申

(4) 地下水流向流速測定方法新規基準化WG設立に関して(資料24-1-4)

- ・基準化検討WGの設置を承認する。**WG14とする。**→5/17基準部会へ上申

(5) 水圧破碎による初期地圧測定法基準化検討WG設立に関して(資料24-1-5)

- ・基準化検討WGの設置を承認する。**WG13とする。**→5/17基準部会へ上申

(6) ホームページの引用に関して(資料なし)

- ・原則はだめであるが、やむを得ない場合は、原稿執筆中に最後に見た日付を記載し引用する。

(7) 基準に関する意見(資料24-1-8)

- ・WG5あてに届いた基準に対する会員からの質問に関しては、WG5で対応案を検討する。本委員会でメール審議後、次々回の基準部会に上申する。
- ・WG2からあげられた会員からの質問に対する対応案(水圧式サンプラーに関して)を承認する。

→5/17基準部会へ上申

(8) 地盤調査 基本と手引きWGメンバーに関して(資料24-1-9)

- ・メンバーに、WG7から1名、WG9から長田幹事を加えることで、承認する。**WG12とする。**

→5/17基準部会へ上申

- ・改訂に際しては、大学卒程度の新入社員を対象としたレベルとし、原則これまでの記載に基づき、規格・基準変更部分を見直していく。

報告事項

- (1) 基準部会報告（資料24-1-6）
 - ・特に、意見無し。
- (2) 表記表委員会（改正、改定に関して）（資料24-1-7）
 - ・地盤工学表記法（平成23年12月修正）に対応させ、規格・基準に関しては【改正】を使用する（改定×）。書籍・解説に関しては、【改訂】を使用する。
 - 幹事のほうで、執筆要領修正・追加事項を修正し、各委員へ送付する。

その他

- ・**解説の最終版は、6/15（金）必着で、事務局（伊佐治様）宛に送付する。転載許可の一覧表の締切も同日とする。**
- ・データシートは、前回と変更ない場合は、変更ない旨記載し、前回データシートのPDFを提出する。
- ・今年度更新したWGメンバー票を事務局（伊佐治様）に早急に送付する。それを基に、委嘱状を発行していただく。
- ・**WG1の1～3、4、9、10章は、本日までに解説があがっていないので、5月末厳守で幹事宛提出する。届き次第、メール審議とする。**
- ・地質図のJISが改正される。これに伴い、第三紀という用語が使用できなくなるので留意する。
- ・次回は、8/22（水）15時～